

cSRX コンテナ ファイアウォール

製品概要

cSRX コンテナ ファイアウォールは、高度なセキュリティ機能や、自動化されたライフサイクル、ポリシー管理機能をフル装備したサービス プロバイダと企業向けの仮想ファイアウォール ソリューションです。cSRX は変化の激しい環境でファイアウォール防御の導入と拡張を行わなくてはならないセキュリティ担当者に最適な製品です。

製品説明

ビジネスの俊敏性を追求するために、SDN フレームワークを活用してオンデマンドで仮想プライベートクラウドをインスタンス化する顧客が増え始めています。ネットワークとワークロードの導入を自動化するには、ネットワーク機能も同じだけ俊敏である必要があります。顧客が使うクラウドが社内（プライベート）の仮想クラウドであれ、外部組織が運用する環境下（パブリック）のクラウドであれ、重要なのは一貫性のあるセキュリティ状態を確保することです。

一貫性のあるセキュリティ状態を確保するには、仮想ネットワーク機能（VNF）を導入するのが良策です。残念ながら、現在普及している VNF のほとんどは、サイズが大きき起動時間も長すぎるため、迅速な導入には適していません。特にセキュリティ サービスに関してはその傾向が顕著です。たとえば、VNF によっては起動に 3 分もかかり、しかも vCPU や vRAM などのリソースを固定して確保しなければなりません。このような VNF は現在の環境下では許容できるかもしれませんが、インフラストラクチャのセキュリティ対象範囲を広げたいと考えている顧客は、サイズが小さく、高速で軽量なセキュリティ VNF を求めています。

また、セキュリティ サービスを莫大な数の加入者に提供することで差別化を図るサービス プロバイダは、現在の VM（Virtual Machine：仮想マシン）ベースのファイアウォールよりも大幅に密度の高いセキュリティを求めています。そのようなサービス プロバイダは、マイクロサービス方式を採用し、使用したサービスのみに料金を支払い、インフラストラクチャ内に高密度なセキュリティ ソリューションを導入する必要性を低減すれば、設備投資コストと運用コストの両方を抑えることができます。

こうした要求に応えるため、ジュニパーは、コンテナ化されたバージョンのジュニパーネットワークス SRX シリーズ サービス ゲートウェイである cSRX コンテナ ファイアウォールを開発しました。この製品は、機能をセキュリティ サービス VNF に絞っているのが特徴です。cSRX コンテナ ファイアウォールにより、企業やサービス プロバイダは俊敏性を大幅にアップし、高度なセキュリティ サービスを幅広く導入することができます。

Docker をコンテナ マネジメント ソリューションとして活用した cSRX は、容易、柔軟、かつ拡張性に優れた方法で導入できるため、幅広い用途にご利用頂けます。また、Juniper Networks Contrail、OpenContrail、その他サードパーティー製のソリューション経由で SDN をサポートしており、直接あるいは豊富な API を通じて OpenStack などの次世代クラウド オーケストレーション ツールに統合することも可能です。

アーキテクチャと主要コンポーネント

高度なセキュリティ サービス

今日の巧妙化するサイバー攻撃を阻止するには、従来のファイアウォールとスタンドアロンのアプライアンスやソフトウェアを中心に構築された、一貫性のないレガシー システムを導入するだけではもはや不十分です。ジュニパーの先進的なセキュリティスイートなら、現代企業特有の増大するニーズと絶え間なく変化する脅威に対して何層もの技術を導入することで対応できます。リアルタイムでアップデートするので、技術やポリシーなどのセキュリティ対策を常に最新版に保つことができます。

また、cSRX コンテナ ファイアウォールには、統合脅威管理（UTM）、侵入検出および防御（IDP）、アプリケーション コントロール、AppSecure を使った可視化サービスなど、汎用性に優れたパワフルな仮想環境専用の先進セキュリティ サービスの数々が備わっています。

シンプルな構成

cSRX コンテナ ファイアウォールは、ゾーンとポリシーという2つの基本機能を使って「bump-in-the-wire」のL2導入のみをサポートします。デフォルト構成には、「Trust」ゾーンと「Untrust」ゾーンが最低限含まれています。Trust ゾーンは設定に使われ、社内ネットワークと cSRX を接続します。Untrust ゾーンは通常、信頼できないネットワークに使われます。デフォルトのポリシーは、インストールの効率化と設定の簡易化のために用意されています。Trust ゾーンから Untrust ゾーンへのトラフィックは通しますが、Untrust ゾーンから Trust ゾーンへのトラフィックは阻止します。セッションが一方のゾーンからもう一方のゾーンに通過できるかどうかは、セキュリティポリシーによって決まります。cSRX は、すべてのセッション、アプリケーション、ユーザーを追跡します。つまり、ワークロードが仮想化環境やクラウド環境の中で移動しても、パケットは cSRX に送られて処理され、常にセキュアモードで伝送されます。

Junos Space Security Director

ジュニパーネットワークス Junos® Space Security Director では、単一の Web ベース インターフェイスから直感的に cSRX コンテナ ファイアウォールのセキュリティポリシーを管理でき、新たなリスクや従来のリスクに対してポリシーを適用できます。Junos Space プラットフォーム上で動作する Security Director は、ネットワーク全体で広範なセキュリティ基準、きめ細かなポリシー制御、多様なポリシーを提供します。また、システム管理者にとっては、セキュリティポリシーのライフサイクル全体を迅速に管理できるという利点があります。

特長とメリット

cSRX コンテナ ファイアウォールには以下の特長とメリットがあります。

- ・コンパクトなフットプリントに、コンテナ化された非常に俊敏で先進的なセキュリティサービスを搭載
- ・SRX シリーズ サービス ゲートウェイと同じ、一貫性のある、先進的なセキュリティ機能を搭載
- ・ますます巧妙化する脅威に対して、強力な UTM や IPS、アプリケーション可視化 / 制御機能が一体となって統合的な脅威対策フレームワークを形成して防御

- ・オープンな RESTful API を採用することで、従来よりも柔軟な管理が可能。サードパーティー製マネジメント ツールやクラウド オркестレーション ツールとの統合もサポート
- ・仮想 / 非仮想を問わずあらゆる環境において、ファイアウォールのセキュリティポリシー設定 / 管理の可視化機能と制御機能を拡張
- ・Contrail、OpenContrail、その他サードパーティー製ソリューションと統合することで、SDN とネットワーク機能の仮想化 (NFV) をサポート

ジュニパーネットワークスのサービスとサポート

ジュニパーネットワークスは、高性能なサービス分野のリーダーであり、ネットワークの高速化、拡張、最適化を目指しています。当社のサービスを利用することで、コストを削減し、リスクを最小限に抑えながら、生産性を最大限に高め、より高速なネットワークを構築し、価値を高めることができます。また、ネットワークを最適化することで、必要な性能レベルや信頼性、可用性を維持し、卓越した運用を保証します。詳細については、www.juniper.net/jp/jp/products-services/ をご覧ください。

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、ネットワークの経済性を一新する製品やソリューション、サービスを提供することで現状の課題に挑戦しています。当社のチームは顧客やパートナーと協力してイノベーションを促進し、拡張性とセキュリティに優れた自動ネットワークを開発して、俊敏性、パフォーマンス、価値を提供しています。詳細な情報は、[ジュニパーネットワークス](#)を参照するか、[Twitter](#) や [Facebook](#) からジュニパーにお問い合わせください。

米国本社

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA
電話：888.JUNIPER (888.586.4737)
または +1.408.745.2000
FAX：+1.408.745.2100
www.juniper.net

アジアパシフィック、ヨーロッパ、 中東、アフリカ

Juniper Networks International B.V.
Boeing Avenue 240
1119 PZ Schiphol-Rijk
Amsterdam, The Netherlands
電話：+31.0.207.125.700
FAX：+31.0.207.125.701

ジュニパーの製品情報
アプリを入手



Download on the
App Store

ANDROID APP ON
Google Play